

令和2年度 事業報告

1 会員の状況

会員の年度内異動

区 分	令和元年度末会員数 (令和2年5月31日現在)	年度内異動		令和2年度末会員数 (令和3年5月31日現在)
		入 会	退 会	
正 会 員	69	6	0	75
名誉会員	7	0	0	7
計	76	6	0	82

2 各種会議の開催状況

区 分	開催回数	内 容	
総 会	1回	通常総会	1回
理事会	5回	定例理事会	5回
委員会	15回	総務委員会	1回、広報委員会 2回
		事業委員会	6回、技術委員会 6回

3 各種会議報告

[通常総会]

- (1) 年月日 令和2年7月28日(火)
(2) 場 所 博多サンヒルズホテル(福岡市博多区)

ア) 議 題

第1号議案 令和元年度事業報告及び収支決算について

イ) 報告事項

- ・令和2年度事業計画及び収支予算について
- ・本年度借入金最高限度額の決定について

ウ) 理事長方針発表

[理事会]

- <6月定例> 令和2年6月20日(土)
- ・令和2年度定時社員総会議案について
 - ・定時社員総会の開催について
 - ・永年勤続者表彰について
 - ・新規会員の入会について
- <9月定例> 令和2年9月16日(水)
- ・新規会員の入会について
 - ・福岡県優秀施工者知事顕彰者の推薦について
- <11月定例> 令和2年11月20日(金)
- ・建設事業関係功労者大臣表彰の推薦について
 - ・優秀施工者国土交通省大臣顕彰候補者の推薦について
 - ・衆議院議員選挙福岡第5区立候補予定者の推薦について
 - ・今後の行事予定について
- <3月定例> 令和3年3月17日(水)
- ・福岡県に対する要望について
 - ・定時社員総会の開催について
- <5月定例> 令和3年5月19日(水)
- ・令和2年度収支決算見込みについて
 - ・公益法人の定期提出書類の審議について

[各種委員会]

○総務委員会

- 令和3年5月19日(水)
- ・令和2年度収支決算見込について
 - ・公益法人の定期提出書類の審議について

○広報委員会

- (1) 令和2年7月31日(金)
- ・「エバーグリーン」2020年秋季号の編集について
 - ・広告会社の決定について
- (2) 令和2年10月26日(月)
- ・「エバーグリーン」2021年新春号の編集について
 - ・広告会社の決定について

○事業委員会

- (1) 令和2年9月28日(月)
 - ・「薬王寺水辺公園植栽ボランティア」の実施について
 - ・「笠城ダム公園植栽ボランティア」の実施について
 - ・当日のスケジュール・役割分担などの確認

- (2) 令和2年10月3日(土)
 - ・「薬王寺水辺公園植栽ボランティア」事前作業

- (3) 令和2年10月7日(水)
 - ・「薬王寺水辺公園植栽ボランティア」実施
 - ・環境学習「森林を守る大切さ」について講演
 - ・参加人員 104名(うち古賀市立小野小学校4年生69名)

- (4) 令和2年10月28日(水)
 - ・飯塚市笠城ダム公園にて、植栽箇所の調査、飯塚市役所との現地協議、
 - ・当日のスケジュール・役割分担などの確認

- (5) 令和2年10月30日(金)
 - ・颯田小学校との事前打ち合わせ

- (6) 令和2年11月13日(金)
 - ・「笠城ダム公園植栽ボランティア」実施
 - ・環境学習「森林を守る大切さ」について講演
 - ・参加人員 131名(うち飯塚市立颯田小学校3、6年生85名)

○技術委員会

- (1) 令和2年8月6日(木)
 - ・今後の活動について

- (2) 令和2年8月27日(木)
 - ・研修会用資料の作成について

- (3) 令和2年9月1日(火)
 - ・植栽マニュアルの作成について

- (4) 令和2年11月17日(火)
 - ・松枯れ防除対策技術研修会の開催に伴い、
海の中道海浜公園「森の家」で事前準備、会場設営

- (5) 令和2年11月18日(水)
「松枯れ防除対策技術研修会」開催
・国営海の中道海浜公園「森の家」
・参加人員 39名
・午前 松枯れ防除・座学
・午後 " " ・実技

- (6) 令和2年12月2日(水)
・今後の事業活動について

4 事業活動に関する事項

(1) 公益目的事業

①普及啓発事業

広報誌「エバーグリーン」の発行

協会では広報誌を年2回発行し、活動内容の紹介や研修会の案内、植栽ボランティアの募集等を通して、造園技術が果たす役割の普及啓発に取り組んだ。

- ・No46秋季号 A4版 2,000部
- ・No47新春号 A4版 2,000部

[配布先] 県庁及び出先機関・市町村・関係団体

②環境緑化事業

- a) 樹盛が衰退している県内サクラの現状と再生に係る環境学習、植栽を実施。

○地元小学生によるサクラ再生ボランティアの実施

- ・実施時期 令和2年11月13日(金)
- ・実施場所 飯塚市立穎田小学校・笠城ダム公園(飯塚市)
- ・参加人員 131名(うち児童85名)

- b) 環境緑化に対する相談の受付と回答

樹木の植栽及び伐採方法、植栽及び植栽の方法等、緑に関する相談を随時、電話やメールで受付、回答している。

- ・令和2年度実績 45件
- ・令和2年度ホームページ閲覧数 5,000カウント

③森林づくり事業

- a) 森林・里山再生ボランティア

「安全、安心の社会づくりに寄与する」ため、荒廃した森林や里山の再生事業や森林環境教育ボランティア活動を県内2ヶ所で開催した。

○地元小学生による植栽ボランティアの実施

- ・実施時期 令和2年10月7日（水）
- ・実施場所 古賀市立小野小学校、薬王寺水辺公園（古賀市）
- ・参加人員 104名（うち児童69名）

○地元小学生によるサクラ再生ボランティアの実施（再掲）

- ・実施時期 令和2年11月13日（金）
- ・実施場所 飯塚市立穎田小学校・笠城ダム公園（飯塚市）
- ・参加人員 131名（うち児童85名）

b) 未利用荒廃森林を利用した観光スポットの設置

福岡市西区の飯盛山に設置している眺望広場の維持・管理を継続的に実施した。

④研究指導事業

a) 松枯れ防除対策技術研修会の開催

北部九州一帯の海岸線の松原が深刻な被害を受けているため、協会会員の樹木医を講師として、松枯れ被害の状況と防除技術について、行政機関、関係団体、一般県民を対象に研修を実施した。（参加者には研修修了証を交付した）

- ・実施時期 令和2年11月18日（水）
- ・実施場所 国営海の中道海浜公園「森の家」（福岡市東区）
- ・参加人員 39名

b) 県内の街路樹や公園の樹木の調査

福岡県内の県土整備事務所等からの依頼により調査を実施した。

c) 河川石積み技術研究会総会等の開催

石積み工法の専門技術を研究し専門技術者を養成することで、河川の歴史的環境、景観、生態系の形成・保持に寄与することを目的として、協会が中心となり研究会を設立した。

○総会の開催

- ・年月日 令和2年9月23日（水）
- ・場 所 博多サンヒルズホテル（福岡市博多区）
- ・内 容 令和元年度の事業報告について
令和2年度の事業計画について
- ・出席者数 6名

○野鳥川（朝倉市秋月）で現地研修会

- ・年月日 令和2年10月21日（水）
- ・内容 講演「野鳥川の石づくりの堰について」
講師 九州大学大学院 工学研究院 准教授 林 博徳 氏
- ・参加者 35名

（2）収益事業等

①公園管理技術協力事業

国営海の中道海浜公園植物管理技術協力事業

国営海の中道海浜公園の植物管理業務を受注している共同企業体に対し、それまで当協会がこの業務に関わってきた経験を踏まえ技術協力を行った。

5 法令に基づく報告

○令和2年度事業計画書及び収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みについて、令和2年5月21日付で福岡県知事に提出した。（認定法第22条）

6 関係団体との連携

（1）九州各県造園協会連合会

○令和2年度総会（書面による決議）

- ・主な議題 ①総会議案について
②各県協会の活動状況と主な事業計画について

○日本造園学会九州支部宮崎大会への協賛

<特別研究大会>

- ・年月日 令和2年11月21日（土）
- ・場所 南九州大学都城キャンパス オンライン開催
- ・内容 ①研究・事例報告会
②基調講演「新型コロナ禍における公園緑地」

（2）福岡グリーンインフラ研究会

○グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン全国大会2020への参加

- ・年月日 令和2年11月6日（日）
- ・場所 Webライブ

○「第1回講座」の開催

- ・年月日 令和3年3月20日（土）
- ・場所 西日本短期大学 236 教室

7 協力・協賛事業

○福岡県建設業構造改善推進大会

「福岡県優秀施工者知事顕彰」

<本会推薦の受賞者>

中山 弘樹 氏 ((株)北川緑地建設)

田中 岩夫 氏 (木下緑化建設(株))

小林 寿博 氏 ((株)九州緑化産業)

事業報告付属明細書

事業報告を補足する重要な事項はない。